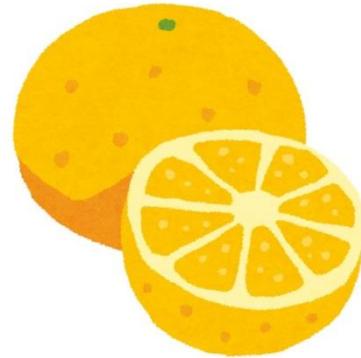


皆さんは薬局で薬剤師に「この薬はグレープフルーツジュースと飲み合わせが悪いから、グレープフルーツジュースを飲まないようにしてください」と言われたことはないでしょうか？実はグレープフルーツジュースと薬を一緒に飲むと薬の効能に影響が出る可能性があります。今回はとグレープフルーツジュースの飲み合わせについて解説します。



① グレープフルーツジュースと薬の関係

グレープフルーツジュースに含まれる「フラノクマリン」が小腸において薬の代謝に関わる代謝酵素の「CYP3A4」の働きを弱めてしまうため、薬が代謝されず、効果が強く出てしまう可能性があります。これにより副作用などが生じるそれがあるため、この影響を受ける薬については注意が必要です。また、この影響はグレープフルーツジュースを飲んだ後、数日間続くとされているため同時に飲まなくても注意が必要です。



② グレープフルーツジュースに影響を受ける薬
グレープフルーツジュースに影響を受ける薬剤として次のようなものがあります。

降圧剤：カルブロク（アゼルニジピン）、コニール（ベニジピン）など

高脂血症治療薬：リピトール（アトルバスタチン）など

睡眠導入剤：ハルシオン（トリアゾラム）など

免疫抑制剤：ネオーラル（シクロスポリン）、プログラフ（タクロリムス）など

抗真菌・ウイルス薬：イトリゾール（イトラコナゾール）、アメナリーフ（アメナメビル）など

③ 他の柑橘類について

グレープフルーツジュース以外の柑橘類については同様に注意が必要なものと不要なものがあります。下記に一例を示しましたのでご参照ください。

・グレープフルーツジュースと同様に注意が必要

スウィーティー、はんぺいゆ、メローゴールド、レッドポメロ、だいだい、ぶんたん

・注意は不要

みかん、いよかん、デコポン、ポンカン、バレンシアオレンジ、レモン、カボス、ゆず、すだち

ジュースといえども、グレープフルーツジュースについては薬へ影響があるため薬によっては注意が必要です。自分の飲んでいる薬が影響を受けるか知りたい方は一度、医師、薬剤師へご相談いただくと幸いです。